



社内の
みなさまで
回覧して
ください

2022年
7月15日発行
《隔月15日発行》



第13回 定時総会

2022年6月17日(金) 東京都立産業貿易センター浜松町館5階展示室
出席者数:205名(議決権出席165/議決権なし出席40)来賓11名

コロナ禍で、オンラインでの総会が続きましたが、今年度は久しぶりに会場を設営し、たくさんの会員、来賓の方にお集まりいただき、誠にありがとうございました。出席(165名)、会員の議決書(256名)及び委任状(461名)による議決で実施されました(合計882名の出席。会員数1,133名/定数755名に達していることから総会は成立)。各審議事項は事前の議決書による投票と出席者による投票の合計(委任状を含む)で決議され、全議案が賛成多数で承認されました。これにより、2022年度事業計画に沿って、活動してまいります。

森田会長が再任し、新体制がスタート。理事は77名から32名に

組織のスリム化で、理事77名が32名となりました。支部長や支部の活動がなくなってしまうわけではなく、より一層支部が活性化するよう、地区長、地区担当副会長が中心となってサポート体制を築いてまいります。

会長挨拶～石産協が目指すのは、業界が良くなること、社会に貢献すること

1991年、業種を超えた業界団体が必要と言われ始め、そこから約10年の時を経て、2001年11月に石産協は発足しました。発足までのご苦労、そして多くの方々の支えがあって今があります。こうして石産協は20歳を迎えました。石産協が目指すところは、私たちの業界が良くなること、そして社会に貢献することです。石の持つ魅力が伝わる仕事。お墓のある暮らしの豊かさが伝わる社会。技術や伝統が継承され、若者にとって魅力的な業界になること。そして消費者から信頼される業界になることです。それには、とても地味なことを積み上げる以外にはありません。たとえば、入会のメリットを問われることがあります。確かに協会活動で個店の売り上げが倍になることはありませんが、ガイドラインは違います。多くの小売店が登録し、「いい石材店はガイドラインに遵守しています」とアナウンスされれば一定の効果は期待できます。顧客満足推進委員会では、ガイドラインの推進を行なっています。ぜひいいものにしていきましょう。[会長 森田浩介]
(会長所信について、全文は総会資料p11をご覧ください)

会長所信 森田浩介

1. 消費者の駆け込み寺
2. 行政とのパイプ
3. お墓及び石の啓発



会長 森田浩介

組織変更に伴い、定款を変更しました

現行	変更点
定款 第3章 役員、第4章 会議 (種類及び定数) 第12条 本会に、次の役員を置く。 (1)理事 7名以上 (2)監事 2名以上10名以内 2 理事のうち、1名を会長、3名以上を副会長、1名を専務理事、2名以上を常任理事とする。	(種類及び定数) 第12条 本会に、次の役員を置く。 (1)理事 7名以上 (2)監事 2名以上10名以内 2 理事のうち、1名を会長、3名以上を副会長、1名を専務理事とする。 3 必要があると会長が認めた場合には、理事のうち、2名まで常任理事を置くことができる。

発足当時から定款に則し、運営していますが、このたび組織変更(支部長が理事ではなくなる)に伴い、常任理事を必要となしにだけ置くように変更しました。



経済産業省
製造産業局生活製品課日用品担当
課長補佐
水上 定氏

本年度の定時総会は2019年以来3年ぶりに会場開催することができ、また大勢のみなさまにご出席いただくことができました。ご臨席賜りましたご来賓のみなさまには厚く御礼申し上げます。また本総会開催にあたり北関東・信越、南関東地区のみなさま方には多大なるご協力を賜りましたこと厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。[第13回定時総会実行委員長 天野喜晴]

- ◎第1号議案:2021年度事業報告および決算報告/(白票14名・反対1名)賛成多数で承認
- ◎第2号議案:定款変更(案)に関する件/(白票16名・反対1名)賛成多数で承認
- ◎第3号議案:2022・2023年度 理事・監事・顧問候補者名簿(案)に関する件/(白票17名・反対0名)賛成多数で承認
- ◎第4号議案:2022年度事業計画(案)に関する件/(白票15名・反対0名)賛成多数で承認

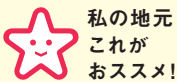


第13回定時総会実行委員長
天野喜晴



よしむら とおる
吉村 徹さん
 京都府支部長 / (株)石孫
「原点回帰」

特別な才能があれば違った道へ進んだかも知れませんが、子供の頃から石屋を継ぐのが当たり前のように言われたり思っていました。今となっては何とか息子へバトンタッチも出来たし良かったと思っています。私の様な半ば退いた様なものが支部長をさせて頂くにあたり、日本人が昔から持つ感性(日本人の誇り)を否定するようなニュースばかり流れる中、本当はどうなのかという正しいデータを収集発信し、若い人達に考える元になる資料を示していきたい。



私の地元
 これが
 おススメ!

【三嶋亭 本店】
 味はともかく、この雰囲気はいい感じ
 【そば処 志な乃】左京区正往寺町
 子供の頃から食べている昔ながらの
 そば屋さん。天とじ井がお気に入り

わたしの夢

my Dream

この想いを
 夢のバトンに託して、
 出来るだけ多くの人に
 手渡したい。



すが おひさたか
菅尾尚孝さん
 北海道支部長 / 昭和石材工業(株)
「日々精進」

当社は先代の父が創業し、既に半世紀を超えました。しかも創業時から現在まで「石屋が石の事を知らないのは恥ずかしい」との考えを継ぎ、小規模ながら石材採掘～加工～施工～販売を行っております。主に北海道産の石材の石積・乱張りがメインですが、通常の建築石材・墓石も手掛けています。(他社さんに迷惑のかからない範囲でw) 夢といっても、「道内一の石屋になる」という野望は持ち合わせておりませんし、「オンリーワン企業になる」というのも、「道内の石の事なら昭和に訊け」と言われるくらい、先代の時点で完成してしまっています。それに恥じぬよう未熟な私が知識を蓄えてどれだけ上乗せできるか、日々精進しております。



私の地元
 これが
 おススメ!

ススキノと言いたいところですが、夜景も綺麗。藻岩山といった観光スポットだけでなく、所々夜景が綺麗なスポットがあります。

東北地区全体会議

2022年10月26日(水) 十和田湖畔温泉「ホテル十和田荘」会議室

このたび、東北地区全体会議が数年ぶりに開催いたします。主に東北地区会員向けの企画ですが、ご興味のある方はぜひお申し込みください。秋深まる美しい十和田湖の紅葉をお楽しみいただけます。(満席の場合はご容赦ください)

「心を大切にしたものづくり」

私が、石材業界への道歩んだのは19歳の時、父が4代目を継いでおり、物心がついたときには工場での彫刻や加工をする職人さんたちを毎日見ながら育ちました。小さい頃、父から一番大事なのは形を教えることだが、形をつくった心を理解するようにと教わったことがあります。そのときは全く理解できないことでした。2011年に発生した東日本大震災により多くの方が犠牲となり、亡くなった方々の墓石づくりに携わることで、同じ形や石でもそのものに宿る思いはさまざま、大切にしなければならないのは、お墓をつくりたいと思うお客さまの気持ちや思いを感じ取り、心を通わせてものづくりをする姿勢なのだ理解しました。仕事が忙しくなったとき、こなすだけの仕事にならないように心を通わせて、何事にも取り組む姿勢を忘れずに丁寧にミッションを遂行したいと思えます。[東北地区長 志賀巧基]



大阪府支部 「実践! 墓石解説法」

2022年8月25日(木) 大阪市立総合生涯学習センター第2研修室

講師: 朽木 量氏(くちき りょう)

石造物で用いられる異体字を読むコツから、墓石にまつわる民俗、石材の見分け方、形態変遷、戒名の格付けや頭書、下置字、性別や年齢、死亡の季節性まで、墓石から読み解ける内容を網羅した勉強会を行います。今後も「研修の大阪府支部」を目指し、支部会員の知識向上、会員拡大を目的に、非会員の方へも声がけし、活動していきます。(他支部の会員もご参加いただけます。)[大阪府支部 浜田恭太郎]



今年はどこに貼りますか?

秋分の日はお墓参りの日 ポスター2022 配布スタート

お手元には今年の「秋分の日はお墓参りの日ポスター」が届きましたか。消費者による秋分の日のお墓参り行動の定着を今年もポスター掲示で促進します。新しい気づきは、人の行動を活性化します。秋分の日、国が制定したお墓参りの日である気づきをみなさんのひと貼りでも広げませんか! 石産協発信で、新しいお墓参り行動が始まると素敵ですね。秋分の日のお墓参り行動の認知度をアップ! お墓参りは、お盆だけじゃない! 消費者の視線が集まるさまざまな場所を見つけて、ポスター貼付をお願いします。お墓参りをもっともっと日常に! [広報担当 吉野博]



新入会員紹介 会員数:1,134名(2022.6.17現在) 地元やお取引先の石材店をご紹介ください。全国組織のネットワークを通じ、石材業界を盛り上げていきましょう。

山形県	岐阜県	香川県	徳島県	熊本県
石の浄朝(旬)	(株)飛騨建石	(有)池田エンジニアリング	佐藤石材店	藤原石材工業
会員代表: 吉田朝頼	会員代表: 今井義久	会員代表: 池田 巨	会員代表: 佐藤文則	会員代表: 藤原孝史
業 種: 加工、墓石	業 種: 墓石、建築	業 種: 建築、関連	業 種: 墓石	業 種: 墓石

創立20周年記念事業

6月17日(金) 参加者:182名

メイキング オブ

「支部のみなさんのおかげですス」



前日 本番さながら、リハも真剣

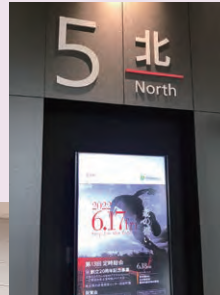


7:30 盛り上がりますように「オー!!!」



8:00 設営は北関東信越・南関東地区と力を合わせて

9:30
タブレットに
参加45チーム名
を入力
地道な作業



14:55
開始5分前
わくわく、
ドキドキ



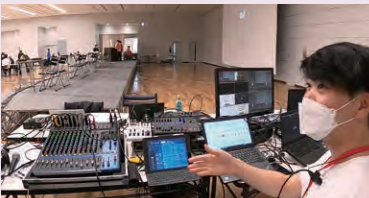
15:00
スタート!
ヤス・チカコンビ
のっけから
飛ばします。
こちらが本業?



「答えは3番です」会場からは「えー!」「やったー!」「間違えた…」の声。大変盛り上がっています



石・産・協のTシャツ
で走り回るマイク
ボーイのタクシ&
タロウとタイム
キーパーのタカシ
(TTT兄弟)



縁の下の頭脳班! 実はクイズ大会、ここで
進行していました。アシスタントのマーシー



頭脳班・佐野プロデューサー、焦ってます…



カメラワークはケンタロウ&マコト



ペシカル! ~47都道府県支部対抗クイズ



「さあ、みんなで考えよう!」予選はチームメイトで協力して答えを導き出し、タブレットに入力。問題は石にまつわること、



16:55

いよいよ決勝戦。白熱の戦い。
早押し機が壊れそう。さて、結果は??



18:30

祝賀会は「ホテルインターコンチネンタル 東京ベイ」にて(参加者:191名)

豪華賞品は上位の方から順番に好きなものをチョイス。おめでとうございます!

1位:茨城県Aチーム「1チームにひとつだと思っていたので、うれしかった!」

(rimowaスーツケースをget! 利根川 剛さん)

2位:栃木県チーム「非常に楽しかったです!

まさか入賞するとは思ってなかった」

(BALMUDAトースターget! 橋本悟さん)

3位:滋賀県チーム「賞品はジャンケンで決めた。

ワシはカレーじゃ! (兼子支部長)」

MVP:岩手県の瀬川賢孝さん! ペヤングベタマックスをgetです。

みなさま、
おめでとうございます!



「クイズ大会～」の1日。



石産協について、恋人選びなどバラエティに富んだ15問



みなさまが楽しかったと口々に言ってくれたことが最高の誉め言葉です。記念誌作成や、当日の運営サポートなど、ご協力いただきありがとうございました。[20周年記念事業実行委員会 一同]



これまた初企画。地区支部会員のご協力で「利き酒大会」が実現。30種の日本酒は豪華でした。ご提供ありがとうございました。

エクスカーション

6月18日(土) 参加者:49名

東京都内の石材建築物・歴史的建造物の視察

東京国立競技場&オリンピックミュージアム→
迎賓館赤坂離宮→(昼食/築地場外市場)→
築地場外市場と築地本願寺の散策



「うおお!!」「へえ～」と驚きの言葉しかできません!!

赤坂離宮の絢爛豪華な造りは、当時の建築、美術、工芸界の技術力をまざまざとみる事ができ、特に、大理石の大きな柱の加工は、どのように行ったのか石屋として興味を持たせるものでした。写真撮影禁止のため、見学者の目にしっかり焼き付けました。移動中のバスでは、会話も小学校の遠足のように楽しい時間を過ごせました。

[東京都支部 上野國光]

初めて参加しましたが、
優しく熱い思いの素敵な方々ばかり♥

本当に楽しい時間を過ごさせていただきました。クイズ大会では、滋賀県支部の先輩方の団結力と運の強さで、豪華景品までいただきました。エクスカーションでの先輩方は外壁や石像物の石種、石の産地のお話を熱くされていく、凄いなと思ひ、更に勉強したいという気持ちになりました。移動中も、石の建築物の歴史や、石の種類、偉人が眠る墓地など沢山のことを教えていただきました。また機会がありましたら、是非参加させていただきます。

[滋賀県支部 田中 香]



明治の技術者と職人に感激

鹿児島から初めての参加です。同行の前迫社長と集合場所へ向かう道中も石材の種類や施工方法に「あれや、これや」楽しくて仕方がないです。なぜなら、鹿児島県は溶結凝灰岩・溶岩が多く花崗岩がほとんど産出されていないので、車窓から見る東京の景色は鹿児島県とは全く違いました。オリンピックミュージアムでは日本初の金メダリスト三段飛びHOP・STEP・JUMPを石材で上手く表現し、子どもたちが真似をしている様子を見て設計した人の思惑通りだと感心しました。銅像台座石の石種がわからず、そこへ前迫社長「白河石だよ」流石です。迎賓館は、真壁石で素晴らしい細工をする明治時代の技術者と職人さんに感激し、館内大理石の華やかさに唖然。国宝の石造りを初めて目にし、いつか自分もこの様な仕事に携わりたいと思いました。東京は近代的な建物ばかりかと思っておりましたが、古い建物も上手く活用し近代との融合が上手く出来ている都市なのだと感じました。維持管理も大変だと思いますが、そこに携われる石工は名誉なことです。次回も是非参加したいと思いました。[鹿児島県支部 福村貴之]





小島宏充先生の『お墓入門』を 味わいながら語り合おう オンラインABD読書会#3



お申し込みはこちら！
ご参加お待ちしております！

開催日：2022年7月26日(火)19:00～

『お墓入門』をみんなで読もう！ついでにお墓ディレクター検定合格への近道切符を手に入れちゃおう(^)/というお墓ディレクター委員会主催の「お墓好き」の「お墓好き」による「お墓好き」のための勉強会。第3回目となる今回は、「よいお墓ってあるの?」「お墓はたたらない?」といった皆さまが気になる2大テーマについて深く深く読み進めていきます。お墓に興味がある方、お墓を売れるようになりたい方、お墓好き仲間と語り合いたい方、絶対に1級お墓ディレクターに合格したい方、ぜひぜひご参加くださいませ。[お墓ディレクター委員会 中野良一]

部会・委員会活動	2022年7月～9月
▶ 7月15日(金)・東京+Zoom	
建築・環境部会	
▶ 7月25日(月)・Zoom	
加工部会	
▶ 7月26日(火)・Zoom	
資源エネルギー庁主催 令和4年度採石法施工業務研修 (講師：中村卓史/ 採石・原石部会担当副会長)	
▶ 7月29日(金)・Zoom	
お墓ディレクター委員会	
▶ 8月9日(火)・東京+Zoom	
輸入卸商部会	

事業案内	2022年7月～9月
ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。	
▶ 8月8日(月)・東京+Zoom	
第2回理事会	

石屋ならではの
LINEスタンプ

他にも
“使える”
LINE
スタンプ

熱中症注意

計40種

LINE公式アカウント

お友だち1000
プロジェクト
急げ!“友だち登録”

友だち登録をお願いしてみようかな。LINE限定の協会情報発信中です。



石を愛するコミュニティ

一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
https://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行：石産協事務局

編集後記 20周年を迎えるにあたり、見たことのないような大きな蘭をいただきました。CDCさまありがとうございます。[今号の一枚より]

創立20周年記念誌 「二〇歳の誓い」 「出張メシ®」の 使い方



▶右から開くと「二〇歳の誓い」
いまだからこそ考える、
Next Vision。
石産協と業界の誓い未来のために。

▶左から開くと「出張メシ®」
全国の会員からの情報満載。
135件のソウルフードをご紹介します。

新部会長紹介

関連部会 Everyone is Welcome!!

来る者は拒まず温かくお迎えする。そんな風土が関連部会にはあります。石材店向けのサービスや商品を展開する業者が集まる関連部会。ここでは単に自社の利益を追いかけただけの思考から頭をリフレッシュ。部会での出会いがきっかけで新しいビジネスが生まれるかもしれません。そんなワクワク感とともに、石材業界をさらに進化させるようなアイデアを生み出す部会にしたいと考えています。業種の枠を超えて同じ目標を掲げ活動をする仲間たちと今後も関連部会を益々盛り上げて参ります。どうぞよろしくお願いたします。[関連部会会長 橘千夏]



建築・環境部会

建築石材のメーカーや施工、公共工事を扱う企業が所属し、定期的な情報交換をしています。また、全国建築石材工業会との業務提携により、石産協会員も建築石材アドバイザー資格認証試験受験が可能です。PRだけでなく、今後は勉強会なども企画してまいります。2022年度の試験詳細を同封しますのでぜひチャレンジしてください。[建築・環境部会長 友常千秋]

第8回エンディング産業展

2022年8月31日(水)～9月2日(金) 東京ビッグサイト南展示棟

会期中、石産協主催で9月1日(木)に3セミナーを行います。詳細は同封のパンフレットをご確認ください。業界のトレンドを一堂に見ることができる展示会です。ぜひ、足を運び多くを持ち帰ってください。入場には事前登録が必要です。セミナーは人数制限がありますのでお早めにお申し込みください。

石産協通信は
Webでも
ご覧できます。

石産協HP
(会員ページ)

ログインID:
groupjapan

パスワード:



災害協定締結

■2022年5月11日：新潟県新発田市×新潟県支部×(一社)日本石材産業協会
■2022年5月13日：新潟県阿賀野市×新潟県支部×(一社)日本石材産業協会
今後も締結の情報をお知らせします。[災害対策本部 森田浩介]